

～読んでみない？こんな本～

アンディとらいおん

ジェームズ・ドーハーティ文・絵 村岡花子訳 福音館書店



このおはなしは、アンディが図書館で本を借りてくるところから始まります。アンディはライオンの本を図書館で借りてくると夢中になって読み、夜にはおじいさんからアフリカのライオン狩りのすごい話しを聞いて、夢の中ではライオン狩りもします。こうなるとアンディの頭の中はライオンのことで、もういっぱい。そして、次の日の朝、アンディは学校へ行く道の途中、なんと本物のライオンに出会ってしまいます。驚くアンディ！でもライオンも驚いて逃げ出します！アンディがこっちへ回ってもライオンがいて、あっちへ回ってもライオンがいます。二人してぐるぐる回ってへとへとになって座り込んでしまうと、ライオンは手を差し出して…。

最初に図書館が出てくる本なので、図書館でおはなし会をする時にも取上げたりする本ですが、アンディの元気いっぴいな様子やライオンの表情も豊かに描かれていて、いきいきとした力のある絵と愉快なお話しに、すぐに引き込まれてしまいます。

愛嬌のあるライオンと遊びたくなったら、表紙を開いた見開きにその様子も描かれていますから、読んだ後にもう一度そこを見ていただくと、もっとこのお話しを楽しんでもらえると思います。